

8・9月の新着図書

- 『あらゆることは今起る』
柴崎反香 医学書院
発達障害の診断を受けた著者を通して見える世界。まるで「パラレルワールド」に入りこんでしまったかのような感覚。著者の目線で世界を糸を馬鹿して試みる事ができる一冊です。
- 『新データで読む地域再生』
日本経済新聞社地域指導センター編
日本経済新聞出版
「メタバース」や「個人向けAI」など、テーマごとに都道府県のランキングが対局戦されています。(ちなみに鹿児島県のメタバースは)ワースト4位... (2021年度)
- 『かんかん病日記』
森永卓郎 三五館インフォレスト出版
"かんかん"があると告知を受けたからの日々。治療法からお金のことまで、ウソがはいり日記です。森永さんがどうして多くの人が愛されるのか、とても良くわかりました。
- 『入門 食と農の人文学』
湯澤規子 / 伊丹浩 / 藤原辰史
ミネルヤ書房
世界各地の発酵食品を研究している先生に、実馬場として、毎朝マーガリンを塗った食パンを1年間食べ続けたい先生...。うーん、どの研究もとても面白い！
まさに、「食べることは生きること」。

図書館職員のかさやき

長崎スタジアムシティ
ぜひ行ってみたいと
鬼っています。
とんでもない施設
がときましたね。
サッカーの試合も、
バスケットの試合も、
どちらを見てもたい
なあって。夢ばかり
月影の心でゆきまほ。

朝一が涼しくなってきた。
私の家のネコのロアは、
夏の間涼しい所を深
してねていた。
しかし最近朝起きると
いつの間にか私のベッド
の上にはいるでよおれん
この人たちは寒いめだけ
と思っ日です。

最近読んだ90歳。
何が面白かった。
「人間は「なんびり」はう
なんん考えはひたひたし
いうことが、90歳と聞
てよくわかりましたという
著者の言葉に「ハッ」と
思いました。

図書館まわりの「うさぎ」と
読んでいた高木が剪定地
閲覧室が、明るく開けられ
なかつた空を見たいと、
広い世界に羽ばたいて
いきなると、
思っのてした。

鹿児島県立短期大学 附属図書館
電話：099-803-4475 FAX：099-803-4473
<https://www.k-kentan.ac.jp/library/index.html>



県短図書館 通信

令和6年10月 第11号

糸合食実習室の工事のようすが、
図書館から見えるのが、
フワッと本当にすてきよ。

★ 今月のトピックス ★

- ▶ 貸書集：またまた!!
新書と読もう!
- ▶ 新連載が
（はいまるよ。 予告）

▶ 今月の特集

テーマ: **またまた!!**

新書を読もう!

予告!

<連載・KLC活動中!!>

KLCとは、**K**entan **L**ibrary **C**lub のこと!
図書館に
関する活動
をしている
サークルです。

読み聞かせにみんなで行ったり、
読書会やゼミリオバトルをしたり、
市立図書館で本の展示をしたり...
楽しい活動をしているメンバーに、
登場してもらう予定です。

お楽しみに♪

▶ 図書館からのお知らせ

振興会費で図書と見書入しました!

見書入したのは...

- ① 京五活や資格取得に関するもの
(公務員試験、教員採用試験や
企業への京五対策、小論文対策の
ものに、簿記試験問題集など)
- ② KLCメンバーが選んだもの
(“県短図書館にあったらいいな”と思う
本を、KLCメンバーが選びました。
面白そうな本ばかりです)

新書ってや、エロ、
何かを「知りたい」と思ったとき、
手帳に書いておいていいんです◎
最近受け入れたものの中から、
5 タイトル
紹介します。

『糸婚の社会学』
阪井裕一郎 (ちくま新書)
「女生は糸婚による2女生に
よって、糸婚はというプライバシー
にかかわる事実を公表すること
には...」
↑
「ハッ」としました。当たり前と
疑うことの大切さ、痛感して
一冊でした。

やさしく書かれたものを読んだ
時は...
・ ちくまプライム新書
・ 岩波ジュニア新書
がオススメ!
迷った時は、いつでも相談
してくださいね♪

『物理学者のすごい日常』
橋本幸士 (インターナショナル新書)
夏の京都には、日陰がない
「30分間の地獄時間」が
ある。物理学を用いて
計算し、快適な生活と
送る著者。日常と科学の
視点で見つめると、景色が
変わって見えるのですね。
* 思わぬ吹き出しやうらやま
あふれる、読みごたえのある新書。

『贖罪 殺人は償えるのか』
藤井清成 (集英社新書)
「社会にいたれば償はるの『思考』
がなく、己の欲望、感情のみによ
って行動してしまっている」
何の罪もない人の命を奪った
長期受刑者。「言葉」と出会い
己の罪と向き合い糸婚しており、
著者と文通によって「贖罪」
とは何か、考えています。
言葉と、そこから導かれる
「生きる力」。その重要性をよ。

『世にも面白いなことの
秘密』 川添慶
(ちくまプライム新書)
・ 「オムには、双子の妹がいます。」
↑
双子なのは私? それと妹?
・ 「安心して下さい。
穿いてますよ。」
↑
何を? 目的語がない!
これだけだと、もう面白いでしょう?
読めばもっと面白いんです!

『世界は経営でできている』
岩屋俊矢 (講談社現代新書)
難しそうだな...? と思って、
しばらく読まないままだったに
自分、もったいなさすぎる...!!
人生において、“幸せになる”
という究極の目的に対しては、
誰もが経営者である。その
視点から書かれた本書、
目からウロコが落ちまくる!
とにかく読めばわかる!